



# 西東小だより

R 2. 7. 7  
第5号  
文責 田中

## 学校再開後1ヶ月、学校での様子

想像を絶する豪雨が九州地方を襲いました。被害にあわれた皆様方に、心からお見舞い申し上げます。

さて、6月2日（火）に学校が再開してから1ヶ月あまりが経ちました。子どもたちは学校での生活にも慣れ、元気いっぱい過ごしています。

### <学習>

学習中は熱心に学習することができています。低中学年には、先生の質問に積極的に挙手し、大きな声で発表できる子どもが増えました。高学年の教室からは、集中して学んでいる子どもたちの雰囲気伝わってきます。先生の指導をしっかりと聴き、考えたことを出し合い練り上げていく中で、好ましい学習習慣と学習態度を確立させ、学ぶ力を一層高めていって欲しいと思っています。

本年度はコロナウイルスの流行による臨時休校のため、学習が遅れています。学校では、遅れを取り戻そうと、まず、年間指導計画を見直しました。また、数時間分に分かれている指導の要点を関連づけながら授業をしたり、行事・会議等を削減して授業時間を確保したりするなど、精一杯の努力を行っています。

急ぎすぎても子どもたちは分からなくなります。ゆっくりすぎると取り戻すことはできません。決して簡単ではありませんが、子どもたちの学習状況を確認しながら今後とも頑張っていきます。ご理解とご協力をお願いします。

### <生活>

今日は七夕。残念ながら天の川は見えそうにありません。さて、7月の生活目標は「夏を元気に過ごそう」と「廊下は右側を静かに歩こう」の二つです。

子どもたちは元気一杯で大変よいのですが、コロナ感染拡大防止をはじめ、熱中症など病気に負けずに夏を乗り切ってもらうために「手洗い、3密を避ける、教室の換気」に十分留意しながら学校生活を送るよう指導を続けています。ご家庭でもハンカチを持って行く、爪を短く切る等、声かけをお願いします。

梅雨時ですが、天気のいい日は気温が急激に上昇します。熱中症を予防するためには水分の補給とともに、屋外で帽子をかぶることは大切です。さんさんと太陽が照りつける運動場で、帽子をかぶらず遊んでいる子どもがたくさんいます。帽子の着用も併せてお願いいたします。

二つ目の目標である廊下を静かに歩くこと、これは手ごわい目標となっています。子ども同士が廊下を走ってぶつかってしまうこともありましたし、バギーにのって生活している子どももいます。みんなが安全に過ごせるよう指導を続けているところです。

本年度は、先生方の指導と共に、企画委員会の子どもたちが廊下の歩き方や室内での過ごし方等について考え、全校への呼びかけを頑張っています。子どもたちと協力しながら目標を達成していきたいと思っています。



アサガオ  
きれいに咲きました



短冊飾り  
願いが叶いますように

